

南高魂

令和5年12月22日発行
北海道旭川南高等学校
学校だより第3号

校長先生からのお話



『年の瀬を迎えて』

校長 佐々木 光明

2023年(令和5年)の年の瀬となりました。新年度開始より9ヶ月が経ち、年間行事のほぼ3分の2を無事に終了したことになります。

保護者の皆様、学校評議員、同窓会等の関係者各位、また地域の皆様におかれましては日頃より本校の教育活動に対しまして、多大なご協力とご支援を賜りました。お陰様で、本年度もこれまで充実した教育活動を進めることができました。この場を借りて厚くお礼申し上げます。

さて、2023年の教育活動を省みると、大きな節目として新型コロナウイルスが感染症法上の5類移行となったことが第一にあげられます。5月8日以降、授業だけではなく学校行事や部活動の制約がほぼなくなり、活気ある学校生活を送ることができました。

私はこの9か月のさまざまな教育活動(南高祭の実施、全国高校総体の運営、全国総合学科教育研究大会参加、放送・文芸・書道・吹奏楽・弓道・少林寺拳法等の全国大会出場・入選等)を顧みて最も印象に残っている取組は、10月下旬に実施した見学旅行です。昨年度まで見学旅行もかなり制約がありましたが、今年は広島・姫路・京都を旅行地として当初の計画とおり4泊5日の行程で実施しました。心配された生徒の健康管理も、途中、体調不良が若干ありましたが全員無事に帰着しました。生徒たちは、被爆地広島を訪れて平和の尊さを胸に刻み、姫路城・京都・奈良では神社仏閣、街並みから、歴史的価値・伝統文化を学びました。高校生活の中で最も印象に残る行事のひとつとして意義深い取組になりました。私も今回の見学旅行で新たな学びがありました。それは自主研修時で訪れた竜安寺見学です。

有名な枯山水の石庭を見る目的もありますが、もうひとつ「知足の蹲踞(つくばい)」を直に見たいと思っていました。こちらにある蹲踞は、中央の水穴を「口」の字に見立て、4文字と共用し、「吾唯足知(われたただることをしる)」と刻まれています。これは釈迦が説いた「知足のものは、貧しいといえども富めり、不知足のものは富めりといえども貧し」という「知足(ちそく)」の心を図案化した仏教の神髄(茶道の精神にも通じる)です。「満足することを知っている人は、貧しくとも幸せであり、満足することを知らない人は、たとえお金持ちであったとしても不幸である」、そんな現在にも通じる教えを伝えてくれています。この蹲踞から、「我執を捨て、些細なことにも感謝する生き方」の大切を知りました。慌ただしい時間を過ごす中で、生き方を考えるヒントを得たように思いました。来たるべき2024年、「知足」の教えを心に留め、これまでの南高の伝統をしっかり継承し、生徒一人ひとりが輝く学校生活を創造していきたいと思ひます。

結びとなりますが、今年は例年以上の早さでインフルエンザが流行しています。年明けは、1月12日(金)に学校が再開します。再開後の学校生活に支障が生じないよう、日々の健康管理には十分ご注意ください。

また、保護者の皆様、並びに関係者各位には引き続き、本校教育活動につきましてご理解とご協力賜りますようお願い申し上げます。



1年次生(15期生)「産業社会と人間」の取り組み

1年次では「産業社会と人間」の授業においてキャリア学習が進められています。6月から「ライフプラン」の取り組みが始まり、各自が将来を見据えて情報を収集し、夏休みを利用しプレゼンテーションの準備を進め、8月29日(火)にクラス発表、9月19日(火)に年次発表を実施し、代表者は校内課題研究発表会で年次代表として素晴らしいプレゼンテーションを行いました。

9月5日(火)には「卒業生に聞く」を開催し、社会で活躍する先輩や大学などで学ぶ卒業生から現在の様子や自らの進路選択についての貴重な体験談を聞きました。また、卒業後の進路を実感してもらうため、10月24日(火)に大学などを訪問する「大学見学会」を実施し、卒業後の学生生活などをイメージができたのではないかと思います。

11月7日(火)には、「フィールド・スタディ」を実施し、生徒は市内の協力企業を訪問し、地元企業の地域に対する貢献の在り方や地域の課題などを考える機会となりました。また、11月28日(火)には3名の社会人講師を招き、「社会人講話」をおこない、職業観・勤労観について学び、社会の課題解決のための思考や判断、地域社会と学問・企業とのつながりを知ることができたものと思います。将来の「生き方」を見据え、生徒は「産業社会と人間」の授業に取り組んでいます。



2年次生「総合的な探究の時間」課題研究



2年次「総合的な探究の時間」では年間を通して、課題研究の学習が進められています。課題研究では、自分の興味関心のある分野についてテーマを決め、ゼミに分かれて学習に取り組んでいます。仮説を立て、文献調査・データ収集・実験などを行い、仮説を立証し結論や提案を導くことを中心に研究を深めています。

本年度、新しい取り組みとして、「課題研究ポスター発表会」を学校説明会と同日に実施し、総合学科の学習活動を中学生に直接見てもらう機会を設けました。そのため、例年より2週間ほど実施日が前倒しとなり、ポスター作成、プレゼンテーションの準備は先輩たちより短くなりましたが、質的には例年と変わらない内容の発表が行われました。総合学科について、中学校での説明会などで一生懸命説明いたしますが、本校の活動を理解してもらうには実際に中学生に見学してもらうことが、最も効果的だと考えこのような試みを行いました。生徒・担当の先生には苦勞をかけましたが、中学生の反応は良好でした。また、活動を校外に発信することで、本校への理解を深めてもらうのと同時に、生徒・教職員も今まで以上に緊張感をもって「ポスター発表」に取り組むこととなり、より質の高い発表も増えるものと考えます。課題研究がさらに充実することを期待し、次年度も引き続き実施したいと考えております。



3年次生(13期生)ここまでの進路実現状況について



学校推薦型選抜(従来の推薦入試)と総合型選抜(従来のAO入試)の結果が発表され、12月20日(水)現在、延べ122名の生徒が合格・内定をいただいています。高校3年間の努力の成果が発揮された輝かしい結果です。今後、看護学校受験者は、1月11日(木)に道立看護学校の試験、大学受験者は、1月13日(土)・14日(日)に共通テストを皮切りに一般入試が始まります。今年度は、大学入学共通テストは127名の生徒が受験予定です。それぞれの志望校合格を目指して追い込みを迎え、生徒たちは懸命に受験勉強に励んでいます。今こそ夢実現のときです！頑張れ南高13期生！

国公立大	私立大	国公立短大	私立短大	専門学校	公務員	民間就職
16	30	10	4	50	9	3

2023年度 全道・全国大会結果報告

6月中旬以降開催された高体連等において、全国大会への切符を手にした部活動の全国大会での結果をご紹介します。また、高体連全道大会以降に行われた各競技の全道大会の主な結果もお知らせいたします。

令和5年度全国大会

吹奏楽部 10月8日(日) 第23回東日本学校吹奏楽大会(全国大会) <山梨県立山梨県民ホール>

高等学校部門 銀賞

文芸部 12月16日(土) 第38回全国高等学校文芸コンクール <国立オリンピック記念青少年総合センター>

【詩部門】長尾「ろくとうせい」優秀賞

放送局 7月24(月)～27(木)第70回NHK杯全国高校放送コンテスト <国立オリンピック記念青少年総合センター>

テレビドキュメント部門 準々決勝 出場

陸上部 8月4日第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 <札幌市厚別公園競技場>

女子円盤投 佐藤 予選敗退

少林寺拳法部 7月21(水)～23(金)第50回全国高等学校少林寺拳法競技大会 <道北アークス大雪アリーナ>

男子自由組演武 村上 大西 予選敗退 女子自由組演武 堂田 藤原 予選敗退

男子単独演武 橋本 予選敗退

その他全道大会

柔道部 7月2日(土)～3日(日) 北海道ジュニア柔道体重別選手権大会 <札幌市北海きたえーる>

男子個人戦; 81kg級 藤原 2回戦敗退

女子サッカー部 9月16日(土) 北海道高等学校女子サッカー選手権大会 <恵庭市サッカー場>

1回戦敗退(旭南 0-5 帯広北[前0-1 後0-4])

テニス部 10月11日(火)～14日(金) 北海道高等学校秋季テニス大会 <函館市千代台庭球場>

男子団体1回戦敗退(対立命館慶祥 1-4) 女子団体1回戦敗退(対札幌南 2-3)

書道部 10月11日(火)～10月13日(木) 第57回全道高等学校書道展 <苫小牧市民会館>

北海道高等学校文化連盟賞 合田 佐藤(次年度全国総文祭) 優秀賞 篠山

卓球部 12月15(金)～17(日) 第51回令和5年度北海道高等学校選抜卓球大会

<旭川市リアルター夢りんご体育館>

男子学校対抗 2回戦敗退 男子ダブルス 1回戦敗退 女子ダブルス 1回戦敗退 女子シングルス 1回戦敗退

2023年度 2年次見学旅行報告【10/23(月)～27(金)】

2年次最大行事の一つである見学旅行が計画通り、10月23日(月)～27日(金)4泊5日で実施されました。参加生徒は十分な事前研修を積み、体調管理に十分配慮しながら旅行に出かけました。

10/23	学 校 = 新千歳空港 → 羽田空港 → 広島空港 = 市内夕食 = ホテル
10/24	ホテル = 原爆ドーム/平和記念公園/原爆資料館 = 広島駅 = 姫路城 = ホテル
10/25	ホテル = 奈良公園 = 清水寺…… <京都 班 別 自主 研修> …… ホテル
10/26	ホテル…… <関西 地区 班 別 自主 研修> …… ホテル
10/27	ホテル = 伏見稲荷大社 = 伊丹空港 → 羽田空港 → 新千歳空港 → 学校

以上のような行程で、大きな事故等なく無事に旅行は進められました。生徒たちは、北海道とは異なる自然や歴史的文化遺産等を見学し、幅広い知見や豊かな情操など多くのことを吸収することができたはずです。また、宿泊を伴う集団生活を通して人間関係を深めながら、秩序やルールの大切さを考えることができたことだと思います。最終日には「帰りたい」という声が多く聞こえました。4泊5日という限られた時間で、友人と多くの忘れられない思い出を作ることができたようです。



◆ 今後の行事予定について (1～2月分) ◆



【1月】

- 12日(金) 全校集会 身だしなみ指導日
学力テスト
共通テスト事前指導
- 13日(土) 共通テスト 総合学力テスト②
- 14日(日) 共通テスト
- 15日(月) 共通テスト自己採点
- 16日(火) 総合学力テスト①
- 17日(水) 実力養成講座【～24日】
- 19日(金) 英語検定(一次)
- 23日(火) 3年家庭学習期間【～2/28】
- 26日(金) 漢字検定

【2月】

- 2日(金) 2年共通テスト模試(3日)
- 3日(土) 2年看護、公務員模試
- 7日(水) PTA 役員会
- 13日(火) 推薦選抜面接日
- 14日(水) 後期期末考査【～19日】
- 18日(日) 英語検定(二次)
- 19日(月) 除雪ボランティア
- 29日(木) 卒業式予行 同窓会入会式

上記の予定は今後、変更になる場合があります。変更等は随時、お知らせいたします。冬季休業明けは12日(金)になります。雪害などで年度始めの予定とは異なる場合がありますので、Classiの確認をお願いいたします。また、お子さまの欠席は保護者の方々よりClassiにて連絡可能ですので、ご利用いただければと思います。